

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

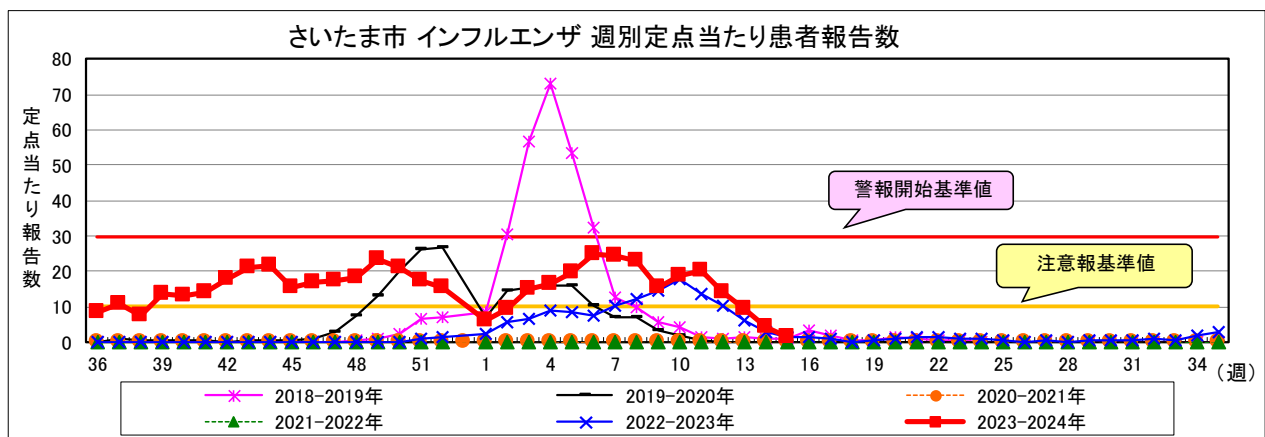
2023-2024年シーズン 第15週(4月8日~4月14日)

※さいたま市では小児科・内科診療を行っている43か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1か所)の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は73人、定点当たり報告数は1.70人となりました。前週より減少していますが、流行の目安である「定点当たり1人」を超えている状況で流行は継続しているとみられます。今週は基幹定点医療機関から入院患者の報告はありません。

インフルエンザの予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、36週から翌年35週(9月から翌年8月)までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

2023-2024シーズンは、2024年第15週までにAH1pdm09が20件、AH3亜型が24件、B型ビクトリア系統が34件検出されています。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2023-2024シーズン2024年第15週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が1,710件、AH3亜型が3,152件、B型ビクトリア系統が1,169件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2023-2024シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2024年 第12週	3/18 ~ 3/24	-	-	-	-	-
第13週	3/25 ~ 3/31	2	-	-	-	2
第14週	4/1 ~ 4/7	1	-	-	-	1
第15週	4/8 ~ 4/14	-	-	-	-	-

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン	35	-	32	-	3
2023-2024シーズン※2024年第15週まで	78	20	24	-	34

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和6年4月16日13時時点の速報です。